



2010年度神戸地区のテーマ  
「共同体を育てよう」

## 山岳民族村体験学習記(1)

赤波江 豊神父

今年も2月26日から3月7日まで長崎教区の神学生たちとタイ北部の山岳民族の村に体験学習に参加した。自分は2月23日にチェンマイ入りしていたが、神学生一行は25日の夜チェンマイに到着、その夜は全員カトリックセンターに宿泊。一行は神学生4名、大学生4名、一般参加の大人2名、シスター1名、司祭2名。

2月26日(金)なつかしい野鳥の声で目を覚ます。ああ、ここはタイなのだなとつくづく思う。バンコクはもう暑いらしいがここ北部の町チェンマイはまだ爽やかだ。朝食の後9時から教区の職員でカレン人のスントンさんから山岳民族についての講義。昼食後出発。神学生たちはトラックの荷台に荷物と一緒に乗って楽しそう。日本では見られない光景だが、外国ではごく当たり前の光景だ。そばを3,4人乗りのバイクが何度も通り過ぎて行く。一行はジョムトンという町からタイ最高峰の山ドーイ・インタノン方面を目指す。付近には山岳民族の村が点在している。同じタイでも山岳地帯はもう亜熱帯ではない。山は涼しい。風も爽やかだ。3時間ほどでメチェムという町に着き、ここで休憩した後、滞在先のメーコーン村を目指す。ここからは道路は舗装していない。車はでこぼこの道を砂煙を上げながら走る。夕方5時過ぎやっと村に着いた。よく見たらトラックの荷台に乗っていた青年たちの頭も顔も砂埃で真っ白だ。村人たちがぞろぞろと迎えに出てきてくれた。子供から老人までいろんな人がいる。お互い「オムチョパ」(挨拶の言葉、朝昼晩共通)と言って握手しながら全員と挨拶を交わす。このメーコーン村は大多数がカトリック信者らしい。

自分がお世話になるのはサワットさんという若い夫婦の家で、小さな男の子2人と祖父母の6人家族だ。家には家庭祭壇もある。教会は小高い丘の上にある。ミサは夜7時。司式はカレン人のタウィ神父。日本語の聖歌も披露した。村人も100人ほど参加してくれた。ミサ後日本人は自己紹介。今日は自分の誕生日をここで迎えられて嬉しいと言ったら全員でハッピーバースデーを歌ってくれた。山の夜は寒い。寝るときも少し冷えた。

2月27日(土)今日から作業。朝教会に行ってみたら村の人たちが竹を割っている。何に使うのだろうかと思っていたら1階の床にコンクリートを張るのに使うらしい。鉄筋コンクリートな

らぬ竹筋コンクリートだ。教会は10年ほど前に作られた木造で、聖堂部分は2階にある。この度1階部分を集会所にするらしい。そのため竹を割って編むような感じで床に張っている。子供たちは日本からおみやげに持っていったバドミントンやサッカーボールやケン玉などで遊んでいる。初夏を感じさせるような天気だ。教会は高台にあるので風もからっとして爽やかだ。その時、突然山の方から奇声のようなものが聞こえるので何事かと思ったら、神学生たちが子供たちと山の上で「大声大会」をしている。実際子供と遊ぶのに言葉はいらない。子供たちも青年たちにつきまとい楽しそう。午後はセメントや砂運び。白分は去年から腰を痛めていて作業は遠慮して見ているだけ。青年たちは相変わらず大声で何か歌いながら重そうな砂袋を楽しそうに運んでいる。今夜のミサでは日本の教会についてタイ語で説教した。ミサ後村人とレクリエーション。日本の教会学校のキャンプなどでもお馴染みの「アブラハムの踊り」を披露したら、これが大受けで大人も子供もキャアキャアいいながら嬉しそうに踊っている。突然、興奮したのかどこかのおばさんが我流で踊り始めた。これもまたみんなに大受け。普段は楽しみの少ない村なのだろう。かくして2日目の夜は終わった。

2月28日(日)今日は朝7時30分ミサ。滞在先の家で朝食を済ませたら、別の家の人が出ている。うちの家にも食事に来てくれということだ。山岳民族の人たちは歓迎の意味でよく家に招待してくれる。気持ちは嬉しいが、おかげで時々朝食を3回も4回も、場合によったらそれ以上食べなければならないときもある。今日は日曜日だが、今回は滞在日数があまりないので今日も仕事。日本の青年たちは相変わらず大声で歌ったり叫んだりしながら作業。いささかこちらが恥ずかしくなる……。一方村の人たちは黙々と仕事をしているが、時々手を休めては、日本人の方を「何でそんなに急ぐのか」という目で見ている。今日は少し暑い感じがする。実際タイではもう夏に入っているのだ。山岳地帯は寒暖の差が大きい。昼間暑い夜は冷える。そのせいか風邪をひいている青年もいる。

夜は教会で村人と共にロザリオの祈り。その後レクリエーション。昨日に続いて「アブラハムの踊り」と今夜は「ハンカチ落とし」のゲームをしたら、これがまた大受け。大人も子供と一緒に走り回って、延々と終わらない。何がこんなに楽しいのだろうかと思うくらい。でも日本人が来てくれてこんなに喜んでくれていることの表れだ。神に感謝。

#### 教会維持費について

いつも教会維持費へのご協力有難うございます。教会維持費制度は日本の教会固有の信徒の奉仕です。対象は成人以上で収入のある方です。不況等で困難な方もおられるとは思いますが、教会共同体を支えるため可能な限りのご協力をお願いいたします。 神に感謝

赤波江 豊神父

神父様の「山岳民族村体験学習記」は次号、次々号まで連載となります(議長)

## 宣 教 チ ー ム

宣教チーム長

復活祭を盛大に祝ってから早1カ月が経ちました。心を新たにされた私達が、神様の豊かな恵みを多くの方々に広く伝えてゆくために宣教チームとして次のような試みを行っています。

### 1) 住吉カトリック教会ホームページの充実を目ざして

昨年7月19日の評議会で評議会議長より「住吉教会ホームページ運営委員会」の設立の提案があり承認され、翌8月6日よりK委員長のもとでほぼ毎月委員会が開催されています。基本方針は、宣教目的に合致し、信徒の皆さんだけでなく広く外部の方々にも住吉教会の活動や魅力を伝えてゆくことです。

重要案件については、担当司祭、評議会議長の判断をあおぎます。委員の皆さんの努力で内容が随分充実してきました。信徒の皆様も是非ホームページをご覧ください。

### 2) 星の園幼稚園の園児および父兄の方への宣教司牧活動について

新聖堂建設に際して掲げられた4つの目標の1つに「幼稚園を大切にし、共に歩む教会」があります。

園児へのカトリック精神の教えは、幼児教育とりわけ将来の人間形成の上でも大切なことです。教会として星の園幼稚園との関りは、宣教活動の大切な拠点となります。教会全体で、他のチームと連携してご父兄の方々にもご参加していただけるような宣教司牧の会が設けられればと思っています。

### 3) その他

赤波江神父様のご提案で“ふれあいの場”“家庭集会”など少人数でも参加していただける信仰の分かち合いの場を充実させてゆきたいと思っています。

神父様のご指導のもとで一人でも多くの方々が教会に来ていただき、静かに祈り、黙想し、神様が私達一人ひとりに何を語りかけておられるのかを気づき、聖霊と共に歩み、希望のある共同体に成長できればと願っています。

# カトリック住吉教会 4 月度評議会議事録

日 時：2010 年 4 月 18 日（日） 12:00 ～ 13:00

場 所：第 2 会議室

出席者：赤波江神父

評議会メンバー 15 名

はじめの祈り：K 議長

下記の議題に沿って検討し承認された。

## 議題

1. お祈りと新年度担当司祭方針

2. 新年度、役員、業務分担等確認・議長

2009 年と役員構成及びチーム長は昨年と変わらず。典礼チーム長の交替があった。

典礼チーム委員長（退任）YK さん →（新任）HN さん

3. 5 月度予定表 確認

4. 東ブロック大会

6 月 13 日（日）王子動物園ウォークラリー後 → 小さき花の幼稚園にてミサの予定。

5. 神戸地区大会

2011 年 6 月 5 日（日）東ブロック評議会役員打合せ会で、大会長は六甲教会議長に内定。

5 月 2 日（日）神戸地区評議会にて提案、正式決定の予定。

場所：神戸海星女子学院

6. 炊き出し支援体制

社会活動チームと協力者で実施しているが、教会全体での協力体制の整備が必要となっている。

教会全体として評議会各チームから 2 名ずつ各月毎に交替で支援・協力体制を整える。

7. 各宿題進捗状況

①ミサゴ（主日ミサ後のドリンクサービス）の件（懸案事項）

今迄は、社会活動チームが主催していたが、一旦収束する。今後は新体制を組んでコーヒー・紅茶等飲み物のサービスをすることに決定。

今後の展開は実行委員が、協力者の募集及び登録制・開催の回数等実施要綱を詰める。

②教会駐車場の件

主日ミサを中心とした、教会及び幼稚園庭の使用に関し、使用上のルール、使用者（車）の登録、幼稚園庭扉の開閉ルール、園庭の整備、補修等のルール等を決めていく。

現在、教会の門扉の開閉については、Am.7:30 赤波江神父様が教会門をオープンして頂く。

当面、使用ルールが確定するまで、Am.8:30 駐車場の門をオープンする為の当番を下記決定。

4/18	N	・	4/25	K	・	5/2	T	・	5/9	U	・	5/16	H	・	5/23	K	・	5/30	T
------	---	---	------	---	---	-----	---	---	-----	---	---	------	---	---	------	---	---	------	---

近々駐車登録証を発行するが発行後は最初に車で来た人が開ける。最後に車で帰る人が閉める。

それまでは当番制とする。（開閉は責任を持つとする）

幼稚園横の物置横にトンボと夜間開閉時の懐中電灯があるので必要な整備時に使用する。

8. 大祝日担当チームの支援体制

前記に記載通りその時の担当地区と他の 3 地区から各 1 名以上（計 3 名以上）が協力する。

9. 各チーム長、議題提案及び意見

松谷園長から 2010 年度幼稚園の教会聖堂及び会議室使用許可申請の年間計画の提出があった。本件一括承認した。今後、毎回申請書は不要で、その都度宮繕 T 氏に事前連絡の上使用する。

#### 10. その他

- ・北須磨教会献堂 25 周年記念式典 4 月 25 日 K 議長出席。
- ・ 7 月 10 日 (土) 船員司牧の日に関する住吉教会への説明会(ミサお知らせ時)  
→ 5 月 16 日 (日) 実施要請あり。承認。Sr.加藤 (愛徳カルメル会 078-707-4832)
- ・ 5 月 9 日 (日) 兵庫教会 50 周年記念式典 赤波江神父・T 副議長出席
- ・ 5 月 9 日 (日) 明石教会クレニュー神父様 司祭叙階 60 周年記念式典 K 議長出席
- ・ 5 月 9 日 (日) 中央教会バザー／・15:00 テレマンアンサンブル演奏会 (中央教会)
- ・テレマンアンサンブルチケットに教会も協力する。
- ・国際協力の日 5 月 23 日 たかとり教会 13:00
- ・ 8 月 14 日(土) 神戸地区平和旬間 (ピアノ引き語り)。神戸地区社会活動委員会より小冊子及びCDによる「りゅーれんれん」の事前勉強会の要請があった。
- ・その他
  - 財務 → 「カトリック大辞典」を購入した。
  - 宣教 → バーベキュー大会の費用については出来るだけ参加しやすい価格にする。幅広く他教会にも声をかけ参加を募る。毎年 7 月最終日曜日開催予定。
  - 養成 → 4/24～25 サムエルナイト (中央教会)
  - 施設管理 → 主日ミサでの電気消灯・冷暖房切換え担当の検討。→レジオが管理担当。
  - 広報 → ポスター掲示について  
現在広報チームが担当。広報の閲覧、承認を経て、内容により 3ヶ所に掲示。
  - 教会学校 → ・7/27～28 六甲山自然の家でキャンプ  
・旧約聖書の勉強のため参考書 36 冊購入を決定。2階図書室にて閲覧可能。
- T バザー実行委員長→  
バザーに備えて 5 月の第 2・第 4 火曜日 (13:30～16:00) から手芸品の準備開始。

終わりの祈り： 赤波江神父様

以上

お知らせ

神戸バイブルハウス (KBH) 支援のためのチャリティーコンサート

**テレマン・アンサンブルによる聖堂に響く華麗なる弦楽器の調べ**

**2010 年 05 月 09 日 (日) 午後 3 時開演**

**カトリック神戸中央教会**

当日は神戸中央教会のバザーです。あわせてご参加下さい。

チケット発売中。ご協力下さい。